

2002年(平成14年)

4 16 火曜日

日刊(土・日曜、祝日休刊)

発行所
日刊建設工業新聞社
東京都港区東新橋2-2-10
(郵便番号 105-0021)
電話(大代表) 03(3433)7151
FAX 03(3433)1042
振替口座 00140-2-91051
©日刊建設工業新聞 2002

日刊建設工業新聞

THE NIKKAN KENSETSU-KOGYO SHIMBUN

第15557号(昭和3年7月19日第3種郵便物認可・昭和36年12月8日国鉄特別扱東局承認298号)

【ソウル15日時事】韓国

建設交通省は15日、韓国南部の釜山と九州北部を結ぶ海底トンネル建設の妥当性を検討するための調査を近く行うことを明らかにした。来年初めにも調査結果が出次第、建設の是非について日本政府と協議する方針という。

同省は今月末、交通開発研究院、国土研究院、韓国鉄道技術研究院のいずれか

釜山～九州北部間 海底Tの妥当性調査

韓国建設交通省

に調査を委託する予定。調査期間は1年で、委託費は7000万ウォン(約700万円)。両国の資料を収集するほか、建設の必要性、技術的妥当性などについて調査する。

同省はこれまでのところ、釜山～対馬～九州北部を結ぶ総延長200キロを想定しており、道路よりも鉄道の建設の方が有力だ。